

三村社長、中国・北京を訪問

三村社長は1月26～28日、中国・北京を訪問し、中国における経済調整の進捗状況、今後の経済見通し、中国鉄鋼業界における環境対策への取り組み等について、中国の要人と幅広い意見交換を行

った。

*国有資産監督管理委員会：中国の国有企業改革および再編を指導、促進し、国有資産の価値の維持、増加を目標とする委員会。主任は、日本の大臣級の役職



1月27日北京釣魚台国賓館にて、国有資産監督管理委員会(*)李 榮融 主任と面談

新日鉄、カナダ原料炭シッパー(EVCP)と権益取得・新規長期契約について基本合意

新日鉄は、韓国POSCO社と共に、エルクバレー・コール・パートナーシップ(本社：カナダ・アルバータ州、社長：ジム・ポボウィッチ、以下「EVCP」と、カナダ・ブリティッシュコロンビア州南東部に位置するエルクビュー炭鉱の権益をそれぞれ2.5%取得し、同炭

鉱を共同で拡張することおよび拡張・増産されるエルクビュー炭を両社が引取ること、基本合意した。エルクビュー炭鉱は、現在、EVCP(テック・コミンコ社38%、フォーディング社62%で形成するパートナーシップ)により所有・運営され、560万トン/年体制で操

業しているが、当社およびPOSCO社の出資・参入により、2007年には700万トン/年体制となり、近年世界的に需給タイト化が進んでいる原料炭マーケットの安定化に資するものと期待される。

また、当社は、EVCPと2005年以降10年間、エルクビュー炭とフ

ォーディング炭を合わせ総量約2,900万トンの原料炭を購入することに関し、基本合意した。契約締結により、総量約600万トンのコークス用炭の増量引取りが確保できる。

新日鉄と株中山製鋼所による棒線製造新会社の設立、および新日鉄による株中山製鋼所の株式の取得

新日鉄と株中山製鋼所は、棒線圧延を行う製造会社を共同出資により設立することを基本合意し、併せて新日鉄による株中山製鋼所の株式の取得について合意した(出資比率：現行13% 5%)

1. 棒線圧延を行う製造新会社の設

立およびその目的

新日鉄と株中山製鋼は、双方の棒線事業の競争力強化を目的に、共同出資(新日鉄60%、株中山製鋼40%)の新会社を設立する。新会社は、株中山製鋼から棒線圧延設備を購入し、新日鉄および株中山製鋼各々から圧延業

務を受託する、製造会社となる。これにより、新日鉄としては、西日本地区における納期・デリバリー面等の対応力の向上が図られ、株中山製鋼では、圧延設備の稼働率が向上する。

2. 株式取得

新日鉄と株中山製鋼とは、これまで、

鋼片およびコークスの取引、鋼材生産の受委託、関連会社間の事業統合等の連携策を進めてきたが、今後とも連携をさらに深化し、双方でメリットを享受するために、株式の追加取得を行った。株中山製鋼も新日鉄の株式を追加取得する。

住友金属工業(株)和歌山製鉄所の鉄源設備共同活用に関する検討の開始

新日鉄と住友金属工業(株)は、これまで双方のコスト競争力強化のため相互連携策を行ってきた。今回、中国・アジアの経済成長等に伴う国内外での旺盛な鋼材需要

に対し、両社の既存設備を一層効率的に活用し、供給力を確保・向上させるため、今般、新たに東アジア連合鋼鉄(株) (*)へ新日鉄が資本参加することを前提に、住友金

属工業(株)和歌山製鉄所の鉄源設備の共同活用について検討を開始することに合意した。なお、両社は、提携関係にある株神戸製鋼所との間においても、両社間の検討状況

を踏まえて、連携施策の拡大の可能性を検討していく。

* 所在地：東京都中央区、社長：天谷雅俊、資本 <平成17年4月以降> : 303億円、株主：住友金属工業(株)62%、中国鋼鉄股分有限公司33%、住友商事(株)5%

PCB汚染土壌浄化実証試験の実施について

新日鉄、松下電器産業(株)、三菱重工業(株)、日鉄運輸(株)は、PCB汚染土壌の浄化についての実証試験を本年5月より約3カ月間にわたって実施

する。松下電器は、これまでPCB入り機器等の無害化処理およびPCB汚染土壌浄化の研究に取り組んできたが、

今回の実証試験で、さらなる処理の安全性や確実性、経済性等の検証を行う。具体的には松下グループが保管するPCB汚染土壌を日鉄運輸が輸

送し、新日鉄北九州環境技術センター内に設置する三菱重工業が開発した溶剤抽出法プラントで、小規模での実証試験を行う。

平成16年度「第1回LCA日本フォーラム表彰」功労賞を受賞

このたび、当社部長の高松信彦 (IISI/世界鉄鋼協会 技術・環境部長として出向中) が、平成16年度「第

1回LCA日本フォーラム表彰」の「功労賞」を受賞した。産業界での代表として日本におけるLCAの普及

と基盤構築に貢献したことが高く評価されたもの。鉄鋼業に初めてLCAの概念を取り込み、鉄鋼製品の優位

性を内外にアピールしてきた高松は、現在、世界鉄鋼協会でも世界規模での環境問題に取り組んでいる。

新日鉄コンサート

3月放送予定 毎週日曜日22:30～23:00 ニッポン放送

- 6日 ウィーン・リング・アンサンブル
NEW YEAR CONCERT
ツィラー：ワルツ『心地よい夜に』
 - 13・20日 プロミシング アーティストシリーズ#106
菊池洋子:ピアノ
 - 27日 ニッポン放送「新日鉄コンサート」公開録音 最終回
新日本フィルハーモニー交響楽団公演 指揮：井上道義
- 一部地域により、放送局・放送時間が異なる場合があります。

紀尾井ホール

3月主催・共催公演情報から

- 2日 日本の作曲・21世紀へのあゆみ第3期 第32回 合唱
曲目：高橋悠治「クリマトーガニ」、一柳慧「子供の十字軍」、池辺晋一郎「東洋民謡集」、三善晃「縄文土偶」
出演：田中信昭(指揮)、中嶋香(Pf)、東京混声合唱団(合唱)
 - 5日 日本の作曲・21世紀へのあゆみ第3期 第33回 合唱
曲目：西村朗「ヘテロフォニー」、吉松隆「忘れっぽい天使」
湯浅譲二「クラリネット・ソリチュード」、三枝成彰「VIOLA '82」、松下功「時の糸」
出演：鈴木良昭(Cl)、甲斐史子(Vn・Va)、大須賀かおり(Pf)、カルテット・エクセルシオ
- お問い合わせ・チケットのお申し込み先：紀尾井ホールチケットセンター
TEL 03-3237-0061 受付10時～19時 日・祝休 <http://www.kioi-hall.or.jp>

高温成形用5000系アルミ合金が、日経優秀製品・サービス賞「最優秀賞」受賞

新日鉄と古河スカイ(株)が本田技研工業(株)と共同で開発したアルミニウム合金が、日経優秀製品・サービス賞の「最優秀賞」に輝いた。同製品はホンダレジェンドに採用されており、高い成形性を持つことから、従来アルミでは難しいとされてきたトランクの内板や車軸をのせるサブフレームに使用され、自動車車体軽量化に貢献する技術として評価された。

2月2日開催された表彰式で、

当社三村社長は日本経済新聞社杉田亮毅社長より表彰状を授与された。受賞パーティでは受賞企業を代表し、三村社長による乾杯の発声が行われ、「日本は今確実に回復してきているが、それは政府の力ではなく民間の力です。受賞した製品やサービスをみると、ひとつひとつが実に素晴らしい製品で感銘を受けました。企業に時代を読みとる感性が養われつつあるようです」とその喜びを述べた。



社長室での受賞関係者一同



乾杯の音頭をとる三村社長

中央合同庁舎第7号館整備等事業における建設工事の着工について

都市再生プロジェクト(1次決定)で、国内最大規模のPFI事業となる中央合同庁舎第7号館整備等事業の建設工事準備が整い、1月7日着工した。特別目的会社霞が

関7号館PFI(株)は、引き続き官民融合の街づくりの実現と、PFIの先導的プロジェクトの完遂を通じ、事業価値の最大化と社会利益の創出に取り組む。

官庁棟(地上33階地下2階) 官民棟(地上38階地下3階) 旧文部科学省庁舎の一部保存改修ならびに中央広場整備、2棟の総延床面積25万㎡、鉄骨造、最高高さ176m



新津田鋼材(株)および(株)三井物産コイルセンターの再編

新津田鋼材(株)は、今後の需要環境の変化に対応し、将来的な収益・財務基盤を強固なものとするため、以下の事業再編を進める。

1. 商社事業・薄板加工事業の分離、グループ資本構成の見直し

新津田鋼材のコイルセンター部門を分離して商社専業とし、新日鉄が

保有する株式(現持分比率40%)を全て三井物産(同60%)が取得して三井物産の完全子会社とする。さらに、新津田の商社機能と(株)三井物産コイルセンター(MCC)の薄板加工流通機能の連携強化のため、三井物産が保有するMCC株式(現持分比率64%)を全て新津田に譲渡

し、MCCを新津田鋼材の子会社とする。

2. 薄板加工事業の再編

新津田鋼材(株)の池田コイルセンターをMCCへ営業譲渡し、三井物産および新日鉄両グループの中核コイルセンターであるMCCを、東西3拠点体制とする。また、新日鉄

によるMCCへの出資比率の向上を検討する。新津田鋼材の筑波コイルセンターを閉鎖して加工機能をMCC群馬・横浜等へ移管、MCC全体での加工費・輸送費の適正化等を図る。

* 新津田鋼材(株)：津田鋼材(株)の営業譲受会社として平成10年9月に三井物産(株)および新日鉄が共同出資して設立。

平成16年度優秀省エネルギー機器表彰で会長賞受賞「バイオアタック・ダイエットシステム」

環境エンジニアリング(株)の「バイオアタック・ダイエットシステム」が、「平成16年度優秀省エネルギー機器表彰」の「会長賞」を受賞した。余剰汚泥の減容(従来比 80%)と

排水の高度処理を可能にし、省エネルギーと環境負荷低減に貢献したことが高く評価された。

お問い合わせ先
環境エンジニアリング(株)
TEL.03-3862-1611(代表)
<http://www.k-eng.co.jp/>

(社)日本機械工業連合会の金井会長より会長賞を授与される後藤社長



(株)日鉄電磁テクノ ISO14001認証取得・ホームページ開設

(株)日鉄電磁テクノは、平成16年12月24日、全社(本社・美和工場、佐織工場、関東工場)でISO14001の認証を取得した。電磁鋼板事業を中核とする同社は、エネルギーの効率活用等を通じて地域、地球環境の維持向上に貢献することを

環境理念に掲げている。また平成16年10月には会社案内パンフレットの全面改訂を行い、12月1日からはホームページを開設した。

お問い合わせ先 (株)日鉄電磁テクノ
管理部 TEL 052-444-8112
<http://www.denji-techno.co.jp/>



ホームページ



会社案内パンフレット

SPACE WORLD 通信



15周年記念イベント第1弾 劇場版ワンピース『オマツリ男爵と秘密の島』公開記念 ワンピース スペースワールドの冒険 3月5日~5月8日

スペースワールドはお陰さまでこの春15周年を迎えます。これを記念して、週刊少年ジャンプで連載を開始し、TVアニメーションでも大人気の海賊冒険漫画『ワンピース』の劇場公開記念スペシャルイベントを開催します! スペースドームの巨大な会場を海賊気分ですばらしく探検して進んでいくと、ルフィをはじめ人気キャラクターの展示やゲームなど色々な体験が楽しめます。関連グッズも多数ご用意。お子様から大人まで『ワンピース』の世界をたっぷりとお楽しみください!

お問い合わせ先
スペースワールド・インフォメーションセンター
TEL 093-672-3600
URL <http://www.spaceworld.co.jp/>

	大人(中学生~64歳)	小人(4歳~小学生)
フリーパス	3,800円	2,800円

0~3歳・65歳以上の方は無料